

LOOK! KDA



2014
夏
vol. 8

2013年11月～2014年6月
のご報告

京都デザイン協会会員のみなさまに
KDAの今を随時ご報告します。

会員のために、
京都デザインの明日のために
さまざまな事業活動を実施中。
どんどんご参加ください。

社団法人 京都デザイン協会

〒604-8247
京都市中京区塩屋町39
TEL:050-3385-8008
FAX:050-3385-8009
URL:<http://www.kyoto-design.net/>
E-mail:info@kyoto-design.net

2014年 8月20日発行

report 1

京都デザイン協会 会員展

京都の日本酒に デザインで乾杯!展

<京都展>

- 日時=平成26年3月25日(火)～30日(日)
10:30～20:00
- 場所=ゼストギャラリー ●入場者数=約600人

2013年度は、「京都の日本酒にデザインで乾杯!展」と銘打ち、今京都で盛り上がる日本酒をテーマにラベルデザインの作品展を開催いたしました。伏見酒造組合様、京都酒造組合様のご協力をいただき28銘柄のオリジナルデザインが展示されました。

京都市では「日本酒で乾杯条例」を追い風に伝統の日本酒が見直されています。昨年末には和食がユネスコの無形文化遺産に登録され日本酒の舞台もさらに増えるものと期待が寄せられています。

グラフィックデザインをはじめイラストレーション、建築デザインなど様々なジャンルのデザイナーで構成される当協会ならではの個性

的なデザインは、きっとおいしい日本酒を印象づけることができたのではないかと考えています。

本展覧会会場として、サンエムカラー様のご厚意により御池のゼストギャラリーを提供いただきました。このギャラリーは京都市役所のすぐそば、地下街ゼストのほぼ中央という好立地で、オープニングには京都市長を初め京都市の行政の方々にもご高覧いただくこと



ができました。地下街ゼストを行き交う多くの人にも立ち寄っていただき、日本酒のPRにもつながったものと考えています。

<秋田展>

- 日時=平成26年5月12日(月)～5月25日(日)
10:00～20:00
- 場所=秋田公立美術大学サテライトセンター

<シンポジウム>

KDAより川口副理事長、田中常務理事がパネラーとして参加

- テーマ=デザイナーの視点から見る京の食文化
- 日時=平成26年5月17日(土) 16:00～17:10
- 場所=秋田公立美術大学サテライトセンター
- パネラー=川口凱正 田中聡
- コーディネーター=官能右泰
- 主催=あきた川反ルネサンス・プロジェクト推進委員会
- 入場者数=約700名(5月23日 秋田市長もご来場)

広々とした会場に展示された酒瓶はスポットライトを浴びて輝いていました。秋田公立美術大学からも教員の孔鎮烈氏、学生の二木千秋さんの出品があり、80点を超える作品が並びました。

また、展覧会の関連イベントとして、5月17日、シンポジウムが開催されました。約50名の聴衆が集まりました。

京料理菊乃井の村田様よりお伺いしたお話を参考に和食、京料理の現状

とこれからの取り組みについて話をいたしました。世界の和食になるためにアカデミックな視点が必要であることや、和の食材や器に秘められた合理性について、また給食に和食が必要なことなどをお話しました。

京都の和菓子とデザインについても、200年以上続く老舗がかたくなに守っている伝統のデザインと、開業して数年の若い和菓子屋がこだわるデザインを紹介しました。



京都デザイン賞

2013



【審査会】平成25年10月13日(日) 京都市立芸術大学
 【展覧会】平成25年10月29日(火)～11月4日(月)
 京都府庁旧本館2階
 【表彰式・作品講評会】平成25年11月4日(月) 16:00～17:40
 【交流会】66名参加

京都デザイン賞2013は、応募総数71社、89点の中から入賞・入選合わせて作品35点が選出されました。大賞には株式会社セントラルフルーツ 田中勝三さんと鹿島建設株式会社 荒井康昭さんによる「京都八百一本館」が選出されました。

入選作品展は10月29日(火)～11月4日(月)まで京都府庁旧本館2階で行われ、会期中、1,000人を超える来場者がありました。

また、11月4日(月)に行われた表彰式、作品講評会、交流会には、行政関係、審査員、入賞・入選者、KDA会員等の多数が参加しました。



大賞 京都八百一本館

大賞

株式会社セントラルフルーツ 田中勝三/
 鹿島建設株式会社 荒井康昭
 京都八百一本館

京都府知事賞

曾和治好、ジュリオ・カレガリ、田畑了、飯田章乃
 デスクトップ・ガーデン・プロジェクト

京都市長賞

株式会社離世 吉川喜洋子
 祝、角樽 版画紙箱

京都商工会議所会頭賞

美山粋仙庵 山田文男
 美山町特産ブランド酒「和く輪く京美山」

京都新聞社賞

株式会社アーキヴィジョン広谷スタジオ
 レイモンド向日保育園

学生賞

藤田久仁香(京都嵯峨芸術大学短期大学部)
 京風証憑「古都書」



審査会場



展示会場



作品好評会



交流会

入選

- ◆ 那須季紗良(創造社デザイン専門学校) triangle
- ◆ 村中沙紀(京都嵯峨芸術大学短期大学部)
 京都で“包む”ふるしき風箱型パッケージ
- ◆ 大畑五月(多摩美術大学) 京の入れ物
- ◆ 河中彩子(京都嵯峨芸術大学) Lethe
- ◆ 小西栄二(WELD ONE) 鬼
- ◆ 石原和海(京都精華大学) 大屋根と庭の迎賓館
- ◆ 坂口奈津季(京都精華大学) 東山岡崎 garden museum
- ◆ 中村瑞恵(京都精華大学) 連之蓑
- ◆ 亀屋良長 吉村由依子×SOU・SOU 京干菓子 曆
- ◆ 株式会社一奎 ウールマントコート
- ◆ 株式会社一奎 和風スーツ 絹の門
- ◆ 木村幾次郎 祇園祭長刀鉾衣装
- ◆ 有限会社豊明 桑山豊章 大鏡
- ◆ atelier setsugekka 松山和之
 TriPod Power(トライポッド パワー)
- ◆ 京都機械工具株式会社 ネプロス ラチェットハンドル(NBR390)
- ◆ 株式会社熊谷設計事務所・熊谷デザイン工房 熊谷 勝
 アームステッキ(木製手首ホルド型杖)

- ◆ 幸栄板金工業 梅原幸男 ステンレス製の卓上仏壇
- ◆ 光章 Canvas ougi
- ◆ 株式会社松栄堂 インセンスホルダー コリップ シェル
- ◆ 有限会社量工房ヨシオカ 防災備蓄量多機能収納バック
- ◆ Beahouse
 デジタルとアナログをシンプルにつなぐ「立つノートカバー」
- ◆ 若林株式会社 SOU・SOU×竹又 貫(かん)
- ◆ 京都表具協同組合 阪路拡大事業部 曲屏風
- ◆ 長坂 大/Mega 東寺の家
- ◆ 株式会社 日建設計 設計部 勝山太郎・多喜 茂 京都府医師会館
- ◆ ninkipen! 今津康夫 panscape2jo
- ◆ PLANET Creations 関谷昌人建築設計アトリエ 関谷昌人
 西洞院の町家
- ◆ マニエラ建築設計事務所 大江一夫 観竹荘
- ◆ 一般建築士事務所ミラボ 吉田裕枝 UCHU wagashi 西陣店

審査委員

- 審査委員長: 奈良啓雄(公益社団法人京都デザイン協会理事長)
- 第1分野: 杉崎真之助(グラフィックデザイナー・大阪芸術大学教授)
- 第2分野: 滝口洋子(京都市立芸術大学教授)
- 第3分野: 北條崇(プロダクトデザイナー・京都造形芸術大学准教授)
- 第4分野: 新井清一(建築家・京都精華大学教授)
- C部門: 伏見酒造組合・京都酒造組合
- 全部門共通: 中島信也(株式会社東北新社取締役・CMディレクター)
 京都府 京都市 京都商工会議所
 京都新聞社 京都デザイン協会正会員

- 後援 京都府 京都市 京都商工会議所(公財)京都産業21 京都府中小企業団体中央会 京都市立芸術大学 京都意匠文化研究機構 京都新聞 京都新聞COM NHK京都放送局 KBS京都 エフエム京都
- 協力 京都芸術家国民健康保険組合 (株)染織と生活社 (株)田中直染料店 府庁旧本館活用応援ネットワーク リーフ・パブリケーションズ
- 賛助会員 市田(株) (株)イヤタカ (株)エクザム (有)エム・イー・エフ (株)エヌ・シー・ピー (有)エンカレッジ (有)画箋堂 (株)京都銀行 京都信用金庫 京都中央信用金庫 京都百貨店協会 (株)境田商事 (株)尚雅堂 (株)聖護院ハツ橋橋本店 (株)千尾大阪支店 (株)千總 (株)パウハウス (株)マルテことろ 富士ゼロックス京都(株) 平和紙業(株) (株)丸二 山内紙器(株) (株)友愛ビルサービス 六和証券(株) (株)若林佛具製作所
- 協賛 京都造形芸術大学 京都外国語大学 京都芸術デザイン専門学校 京都嵯峨芸術大学 京都精華大学 (株)祇園平八 イワモトエンジニアリング(株) 刀剣 開陽堂 (有)エム・イー・エフ 松井建設(株) (株)高橋工務店 (株)アートバンク (株)アイビー長崎 (株)アルクインターナショナル 薨技塾 徳舩瓦店(有) (株)かわな工業 北白川天然ラジウム温泉 京菓子司 一善や NPO法人京都伝統工芸情報センター 弁護士法人 佐渡春樹法律事務所 (株)栄栗建 ターナー色彩(株) (株)ターレシヤパン (株)大京リアルド (有)ティアック (株)TNCプライダルサービス (株)ナカタニ工務店 (株)西村工務店 (株)フクナガ ホルベイン工業(株) BAL 中澤(株) まつもとクリニク 京都履物(株) (株)PALM (株)みくす (株)おのみやす本舗 湯の宿 松栄 誠の湯 永正染工(株) (株)きざっファイブ アドバンスト マテリアル ジャパン(株) (株)西川紙業 オリックス・ファシリティーズ(株)

デザイナーの仕事・展2013

— 成功事例とデザイン相談会 —



デザイン相談会
8件の相談を受けました。



<京都展>

- 日時=平成25年10月29日(火)~11月3日(日)
10:00~17:00
- 場所=京都府庁旧本館 2階「正庁」
- 入場者数=906名

<秋田展>

- 日時=11月19日(火)~12月1日(日)
- 場所=秋田公立美術大学サテライトセンター・ギャラリー

この展覧会は、デザイナーの仕事とその社会的役割をわかりやすく表現し、一般の方々にデザインの力とその価値を広く伝えていくことを第一の目的としています。

今回の展覧会では、デザインの効用を身近に感じてもらえるように、各デザイナーがこれまでの成功事例を中心にデザインに関する具体的な内容のものを展示しました。また、デザイナーによるセミナーやデザイン相談会を共催しました。

第34回 京都デザイン会議の開催 京都力の活用に向けて

●日時=平成26年1月29日(水) 15:30~18:30

●場所=ネロパツコ

基調講演:「和の文化の継承」三輪泰司氏



長年、京都デザイン関連団体協議会(京デ協)の議長を務められている三輪先生による基調講演では「和の文化の継承」のテーマのもと、**A**、京都デザイン協議会の生い立ちとやってきたこと **B**、デザインの本質と役割 **C**、ユネスコ憲章と世界文化遺産 **D**、「和」の文化的特質と京都デザイナーの責務 について、わかりやすく講演いただきました。

大変貴重で有意義なお話を伺えました。

つづいてのシンポジウムでは、京デ協のメンバ

ーの7団体の代表に集まっていただき「京都力の活用に向けて」をテーマにそれぞれのデザイン活動や事業を通じての課題を討議。京都文化の力をどのように育むかについて語り合い、それぞれの思いや目的を共有することが出来ました。

尚、会議の内容は機関誌DIALOGUE2014[京都力の活用]にまとめています。

関心のある方は事務局まで連絡ください。部数に限りはありますが。



基調講演
三輪泰司氏

三条店街個店 キャラクター コンテスト (三条名店街商店街振興組合)



京都造形芸術大学(18名)京都嵯峨芸術大学(17名)の学生35名がキャラクター制作に取り組み、作品は16日中にKDA納品。17日午後1時に藤原副理事長がKDAの納品書と一緒に提出しました。

最優秀賞(1名)・優秀賞(5名)が決定。

1月30日(木)午後5時~ 三条名店街デジタルサイネージ前にて公開表彰されました。

1月初めより各作品の店頭掲示及びデジタルサイネージでも放映、投票期間は18日~

26日。投票に協力を要請。優秀作品は2月4日決定。

終了後、大西理事長から満足したとお礼がありました。次年度も経産省事業として継続される見込みなので、協力していきたいです。

三条通 プロジェクト

報告書の製本が出来上がりました。

9月に入ってから委員会を開催し、今後の展開について方向性を出す予定との報告がありました。

製本代は、「三条店街個店キャラクターコンテスト事業」の謝礼一部を充当する旨が提案され、了承されました。



平成26年度 定期総会

- 日時=平成26年5月30日(金) 16:00~
- 場所=京都商工会議所2階 第1会議室

ご来賓として京都府、京都市、京都商工会議所、京都府中小企業団体中央会、また賛助会員の京都銀行さまをはじめ、京都デザイン関連団体協議会の三輪泰司議長にもご出席いただき開催しました。

才門俊文理事の司会で、奈良磐雄理事長が議長に選任され議事を進行。25年度事業報告、決算報告、会計監査報告、会員数報告に続き、役員改選の結果が鈴木秀信選挙管理委員長から報告されました。そして、新役員を中心に実施する26年度事業計画、予算案についての説明があり、すべて異議なく承認されました。

公益社団法人としての事業を活発にするため、会員増強、活動資金の寄附募集にも力を注ぐ事が確認されました。

総会后、懇親会場を先斗町「京料理 卯柳 先斗町 花」に移し、新入会員さんも交え親睦を深めました。



総会

新理事決定!

井上昌彦、大石義一、岡本一真、片倉文恵、川口凱正、官能右泰、才門俊文、鈴木秀信、高濱 豊、竹林善孝、田中 聡、土居英夫、中西ひろむ、奈良磐雄、藤原義明、古川加津夫、松原 出、山岡敏和、(有) 画箋堂 山本祐三、(株)尚雅堂 松尾安浩
監事: 久谷政樹、本郷大田子

一般会員、賛助会員の皆さんの協力無しには大きく動けません、どうぞよろしくお願いいたします。



乾杯



懇親会

伝統工芸デザイン支援事業

色紙のアイデア募集

伝統工芸とデザインの可能性を探る試みとして今回は、京都色紙短冊協同組合青年会と色紙の新たな可能性を探るべく取り組みました。芸術大学を中心に広く一般公募をし、出品数47件・応募者19名のご参加をいただきました。内9件を優秀賞とし3000円相当のQUOカードを青年会より贈呈いたしました。

残念ながら商品化に至る作品はありませんでしたが、今後の色紙の可能性を考えるうえでたいへん参考になったと青年会メンバーの意見でした。



新人さん いらっしやい

正会員
吉川 弥志さん
一級建築士

吉川弥志設計工房



以前より京都デザイン協会の活動には興味を持っておりました。

本年度『京都の日本酒にデザインで乾杯!展』の情報を頂き、これは参加しなくてはの衝動にかられ入会させて頂きました。

専門分野は建築設計ですが、幅広くデザインそのものにかかわる事が出来ればと思っております。

微力ながら、京都デザインの活性化に貢献できればと思っています。

今後ともよろしくお願い致します。

イヤタカグループは今年、創立40周年。



これまで、これからも、私たちは心の絆を支えます。

IYATAKA
GROUP